

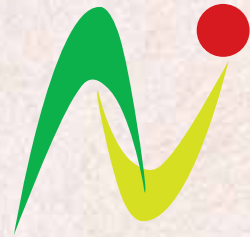
なかがわ

広報

2014. 7



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.106

- 熱中症に気をつけましょう 2
- 道路工事に伴う通行止めのお知らせ 5
- 後期高齢者医療からのお知らせ 7
- 運動会・体育祭 9
- 職員採用試験案内 14



馬頭小学校運動会
(紅白リレー)

夏季特別展 福を招く！猫じゃ猫じゃ展



第106回

サザエの壺焼きや鰻の蒲焼きなどのご馳走が並ぶお座敷では、3匹の猫たちが酒盛りの真最中。芸者猫の弾く三味線に合わせ、黒い羽織を着た猫が手拭いを持って踊っています。それを見て、こりゃまいりましたな、というようにお猪口を片手に頭をかく猫。人間さながらに宴会を楽しんでいる猫たちですが、着物をよく見ると、魚の骨やスルメ、貝、鈴など猫に困んだ模様になっています。上部には微妙な表情の2匹の蛸。題字や絵師の名前を囲む飾りも蛸や鰻といった猫の好物になっているのです。

細部にまで楽しいアイデアの詰まったこの作品は、猫好きで知られる歌川国芳（1797～1861）によって作られました。もともとお菓子の袋として作られたもので、袋の裏には「御菓 かる焼 白雪こう精製所」、「日本橋坂本町 川口宇兵衛板」と摺られています。「白雪（はくせつ）こう」は、米の粉に水飴を加えて作った落雁のようなお菓子で、栄養価が高く湯に溶いて母乳代わりに使われていました。この菓子袋には、置をかたどった台紙と、5匹の紙の猫人形がおまけとしてついていて、今で言う「フィギュア付き菓子」といった売られ方をしていたのではないかと考えられています。

本展では、国芳の作品を中心とした猫の浮世絵とともに、江戸時代から続く日本各地の招き猫をご紹介します。

遊ぶ猫、働く猫、踊る猫、化け猫などたくさんの猫に囲まれて、楽しいひとときをお過ごしください。

広重美術館主任学芸員 長井 裕子

広重美術館主任学芸員 長井 裕子



「流行猫じゃらし」歌川国芳 個人蔵

【会 期】 前期 7月4日(金)～8月3日(日)
後期 8月8日(金)～9月7日(日)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

8月9日(土) 午後1時30分～ 当館学芸員

【記念講演会】

－夏目漱石と三田平凡寺の孫が語る「吾輩は猫である」と猫人形－

日時 8月2日(土) 午後1時30分～

講師

夏目房之介氏(学習院大学大学院教授・漫画批評家)

場所 馬頭総合福祉センター

参加費 無料(先着200名様)

【休館日】 月曜日、祝日の翌日

【開館時間】 午前9時30分より午後5時まで
(但し入館は午後4時30分まで)

【入館料】 大人 700円(630円)
高・大学生 400円(360円)

※()は20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

※会期中、ご自分で撮影された猫の写真(紙焼き・Lサイズ)をお持ちいただくと、入館料が1割引きになります。(他の割引きとの併用は出来ません。写真は会期中展示し、会期終了後は返却いたしません)



初夏を彩る「るりおとめ」

はじめました。

J A 那須南花き部会では、南
那須地区の特産品にと、色鮮や
かな濃い紫色が特徴の「るりお
とめ」というリンドウの栽培を

那珂川町の皆様へ
「ハンターマウンテンゆりパーク」
特別割引のご案内

400円割引き

| | |
|------|---------------------------|
| 通常料金 | 大人 ¥1,000 + ¥700 |
| 特別料金 | 大人 ¥700 子供(小学生以下) ¥400 |

※当日現金で支払ってください。

【有効期間】
2014年ゆりパーク開園期間

那珂川町・那珂川温泉郷から標高1,300mの高原地へ

ハンターマウンテンゆりパーク

